

もも・うめ・すもも・さくらを枯らす害虫

特定外来生物

クビアカツヤカミキリ

見つけたら すぐ連絡を!

触覚は体長と同じくらいの長さ。
オスは体長より長い。

体長
2.5
〜
4.0
cm



胸部
(クビ)が
赤い

ツヤのある黒色
独特の強い臭いを出す!

特定外来生物・クビアカツヤカミキリが、もも・うめ・すもも・さくらなどに卵を産み付け、樹の内部を食い荒らし、枯れる被害が多発しています。

クビアカツヤカミキリの成虫、フラス(フンや木くずが混ざったもの)を見つけたら、すぐに通報してください。

成虫やフラスを見つけたら、下記までご連絡ください。

- 発見した日時、場所、状況をお知らせください。
- 成虫を捕まえた場合は、殺処分してください。
(生きたまま持ち運ぶと違法となります。)
- 可能であれば、写真を撮ってください。
- 死んでいる個体でも連絡してください。

農地の場合 ▶▶▶

森林の場合 ▶▶▶

庭・公園の場合 ▶▶▶

那賀
振興
局

農業水産振興課

林務課

衛生環境課

0736-61-0025

0736-61-0015

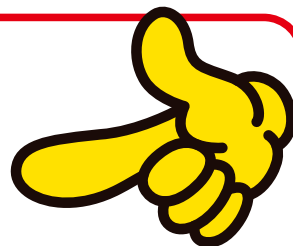
0736-61-0048

那賀地方農業改良普及推進協議会

(紀の川市、岩出市、JAわかやま紀の里地域本部、那賀振興局)



クビアカツヤカミキリは、 移動や飼育はできません。



原産地は中国、朝鮮半島、ベトナムなどです。
クビアカツヤカミキリは、特定外来生物に指定されているため、捕まえて生きたまま移動させたり、飼ったりすることは禁止されています。違反した場合は罰則があります。ご注意ください。

標準的なクビアカツヤカミキリの一生

※2年目にサナギになり羽化する場合もあります。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1年目						産卵						
						ふ化						
2年目						幼虫 (フラス発生)					活動休止	
						フラス (フンや木くずが混ざったもの) が出る時期: 4~10月					活動休止	
3年目						サナギ → 羽化						
						成虫 (交尾・産卵)						

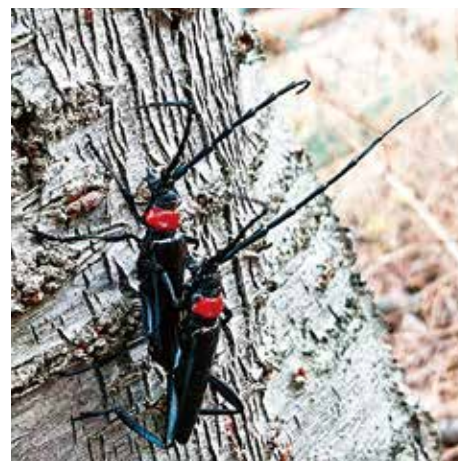
樹の中でサナギから成虫になり出て来る時期: 5月下旬~8月 (成虫の寿命は1ヶ月程度)



樹の内部を食べる幼虫



樹の外にフラスを出します



交尾したあと、幹や枝に産卵します

和歌山県の被害状況など詳しい情報は [こちら](#) →

和歌山県内のクビアカツヤカミキリの詳細な情報は、
右のQRコード先の「クビアカツヤカミキリ進入防止及び防除対策」をご覧ください。



みんなで果樹園を守ろう!!